

2026年 7 月15日

各 位

会 社 名 株式会社ヒューマンアジャスト  
代表者名 代表取締役社長 根岸 靖  
(コード：249A TOKYO PRO Market、Fukuoka PRO Market)  
問合せ先 取締役管理部長 眞木 裕  
(電話番号：03-6258-1291)  
URL <https://human-adjust.co.jp>

## TOKYO PRO Market 及び Fukuoka PRO Market への上場目的の開示に関するお知らせ

当社は、東京証券取引所からの要請に基づき、当社のTOKYO PRO Market 及び Fukuoka PRO Marketへの上場目的、今後の活用方法等について、以下のとおり開示いたします。

### 記

#### 1. 上場目的

当社グループは、企業理念である「全従業員の物心を満たし、地域の健康と業界発展の為に集まったプロ集団」として、「技と心を磨き続け」さらに「施術者のその先」へ進むことをミッションとしております。

鍼灸接骨院は地域医療の入り口として日本社会の医療福祉を支えるという重要な役割を担っており、施術者自らも幸せでなければ利用者様を笑顔にすることはできないという思いから、「日本全国の施術者の地位向上と業界の発展」をビジョンとして掲げ、地域社会に健康を提供し続けることを目指して事業を展開すると共に、従業員が一生安心して働ける会社作りを志し、社会から信用される企業の証明として上場いたしました。

#### 2. 上場目的の実現に向けた取組み

上場後、当社グループは上記の上場目的の実現に向けて以下の取組みを進めており、現時点における取組み状況は次のとおりです。

##### (1) 社会的信用力の向上

上場後、当社は適時開示体制の整備や財務情報の透明性向上に取組み、金融機関や取引先との関係強化を進めてまいりました。これにより、資金調達の円滑化や新規取引の機会拡大など、社会的信用力の向上が事業活動の発展に効果をもたらしつつあります。

##### (2) 人材の確保と育成

当社グループは、「全従業員の物心を満たし、地域の健康と業界発展の為に集まったプロ集団」として従業員が一生安心して働ける会社作りを重視しております。そのためには、優秀な有資格者を獲得し、継続的に教育していく必要があります。採用活動においては、上場による認知度向上を背景に、新卒・中途を問わず国家資格保持者からの応募数が増加し、求職者からの信頼も高まっております。また、働きやすい労働環境の整備に加え、教育研修制度を通じて施術スキルの継続的な

向上に努めており、全従業員が長期的に成長できる環境づくりと組織全体の能力向上を継続しております。

(3) コーポレートガバナンス体制整備による内部体制の強化

将来的な一般市場へのステップアップ上場を見据え、ガバナンスのさらなる強化を進めており、高い独立性を有する社外取締役及び監査役会による経営監視機能の強化、会計監査人の設置による計算書類等の監査体制の強化、拡大する組織に対応した業務プロセスの標準化などの内部統制の整備を着実に進行させております。また、全社的な研修の実施によるコンプライアンス意識の向上や、内部通報制度の適切な運用を徹底し、組織の健全性維持にも努めております。

3. 上場目的の実現状況の評価

(1) 社会的信用力の向上

上場後、金融機関や各種取引先からの信頼が高まり、新規出店や子会社を通じた店舗運営等支援事業の拡大において、事業推進の選択肢が広がるなど一定の成果が得られていると評価しております。

(2) 人材の確保と育成

上場による信頼性の獲得と、当社独自の「働き方改革」の相乗効果により、採用活動における応募者数の増加や従業員の定着といった確かな効果が表れております。しかしながら、今後のさらなる事業拡大と店舗網拡大に対応するためには、引き続き育成制度の高度化や、新卒・中途の有資格者を安定的に配置できる組織体制の整備が必要であると認識しております。

(3) コーポレートガバナンス体制整備による内部体制の強化

上場企業に求められる厳格な監査・開示体制の確立や、各種リスク管理の仕組みの運用により、経営の透明性は着実に向上しております。今後についても、内部管理体制の整備、ガバナンス体制の充実及び適時開示・IR体制の高度化等に取り組み、一般市場を視野に入れた運用を継続してまいります。

4. 今後の評価及び開示方針

当社は、上記の上場目的の実現に向けた取組みを継続するとともに、上場目的の実現状況について、今後毎年1回以上、定期的に評価し開示してまいります。

以上

【ご留意事項】

本資料に記載された内容及びスケジュール（将来の市場変更等の展望を含む）は、現時点での予定や目標に基づくものであり、当社の今後について何ら確約するものではないことをあらかじめご了承ください。